

# 「平成 24 年度 留学生インターンシップ」 年間活動報告

当留学生インターンシップは平成 18 年にスタートし、今年で 7 年目を迎えた。今年は、9 大学と連携し、会員企業 15 社が留学生を受入れ、参加した留学生は過去最高の 40 名となった。11 月 20 日には、『第 7 回留学生インターンシップ発表交流会』を開催（於 県民ホール大会議室）。今夏にインターンシップを経験した留学生と受入企業を交え、充実したインターンシップであったことが成果として発表された。

## ■企業説明会【6 月 12 日開催】

約 70 名の学生が参加。各受入企業担当者からそれぞれ実施カリキュラム等の説明の後、留学生一人一人が企業担当者と直接意見交換をし、応募用紙を提出した。



## ■相談会【6 月 13 日開催】

授業等の都合で参加できなかった留学生の為に、説明会の翌日に、事務局対応の相談会を開催した。

## ■インターンシップ実施【8～9 月】

今年は、多数の企業が複数名の留学生を受入れた。また、各企業で別途行っている日本人インターンシップ生と一緒に研修を行ったところもあり、お互いに刺激し合ったようであった。



## ■発表交流会【11 月 20 日開催】

発表会では受入企業毎に、代表留学生がインターンシップの成果等を報告し、その他の留学生及び受入企業担当者より感想等を発表して戴いた。



留学生からは、「このインターンシップは、絶対に、自分の今後の就活や将来に役に立つと思う」等、前向きな感想が多数寄せられた。

受入れた企業からも、「留学生の方に会社内でのコミュニケーションの重要性を理解戴けたのと同時に、社員も大いに刺激を受けたと思う」等の感想が寄せられた。

発表会の閉会にあたり、大学を代表して、関東学院大学の野学長からご挨拶を戴き、「インターンシップで経験したことを大学に持ち帰って、さらに勉学に勤しみ、将来、国際交流の中心人物になってもらいたい」との感想を戴いた。

発表会に続き、留学生・企業・大学関係者などの方々との交流パーティを開催した。冒頭で、今年度初めて留学生を受入れて頂いた日総ブレイン株の清水社長よりご挨拶・乾杯のご発声を戴いた。また小俣会長から留学生一人一人に対して、プレゼントとして箱根寄木細工のペン立てが贈られ、参加者同士で、インターンシップでの思い出話で盛り上がった。

### ～これまでの実施状況～

- 第 1 回：平成 18 年（9 社のもと 20 名実施）
- 第 2 回：平成 19 年（14 社のもと 23 名実施）
- 第 3 回：平成 20 年（13 社のもと 30 名実施）
- 第 4 回：平成 21 年（13 社のもと 31 名実施）
- 第 5 回：平成 22 年（13 社のもと 36 名実施）
- 第 6 回：平成 23 年（15 社のもと 25 名実施）